

本論文に関連する業績一覧

I. 論文

1. 原著論文

岡田英孝, 阿江通良, 大木昭一郎: 加齢にともなうマスターズランナーの疾走フォームの変容に関する横断的研究. 体育の科学, 44(9), 753-760, (1994).

岡田英孝, 阿江通良, 藤井範久, 森丘保典: 日本人高齢者の身体部分慣性特性. バイオメカニズム 13, 東京大学出版会, 東京, pp.125-139, (1996).

岡田英孝, 今村美由紀, 阿江通良, 藤井範久: 加齢および歩行速度が歩行中の関節の力学的仕事に及ぼす影響. 身体運動のバイオメカニクス(第13回日本バイオメカニクス学会大会論文集), 第13回バイオメカニクス学会大会編集委員会, 茨城, pp.120-126, (1997).

岡田英孝, 阿江通良, 藤井範久: 身体運動における関節の力学的仕事と加齢. 身体運動のバイオメカニクス(第13回日本バイオメカニクス学会大会論文集), 第13回バイオメカニクス学会大会編集委員会, 茨城, pp.74-80, (1997).

岡田英孝, 阿江通良: 高齢者の歩行動作特性—歩行速度の影響を考慮した kinematics の検討—. バイオメカニクス研究概論(第14回日本バイオメカニクス学会大会論文集), 第14回日本バイオメカニクス学会大会編集委員会, 山梨, pp.121-126, (1999).

2. 解説論文

岡田英孝, 阿江通良: 高齢者の身体部分慣性係数と動作分析への応用. Jpn. J. Sports. Sci., 15, 169-175, (1996).

岡田英孝: 高齢者の歩行とランニング. 体育の科学, 50(1), 6-12, (2000).

岡田英孝, 阿江通良: バイオメカニクスの視点からみた高齢者の locomotion の特徴. 21世紀と体育・スポーツ科学の発展—日本体育学会第50回記念大会誌 3—, 杏林書院,

東京, pp.203-211, (2000).

II. 学会発表

1. 招待発表

岡田英孝, 阿江通良, 藤井範久: 加齢と身体運動中の関節の力学的仕事. 第13回日本バイオメカニクス学会大会シンポジウム「加齢のバイオメカニクス」, 日本バイオメカニクス学会, つくば市 筑波大学, 1996年11月23日

岡田英孝, 阿江通良: バイオメカニクス視点から見た高齢者の locomotion の特徴. 日本体育学会第50回記念大会共催シンポジウム「高齢者の健康・運動」, 日本体育学会, 東京 東京大学, 1999年10月10日

2. 一般発表

岡田英孝, 阿江通良: マスターズランナーの疾走フォームに関するバイオメカニクス的研究. 日本体育学会第42回大会, 日本体育学会, 富山市 富山大学, 1991年10月7日

岡田英孝, 阿江通良, 浅野勝己, 古藤高良: マスターズランナーの疾走フォームに関するバイオメカニクス的研究. 第2回バイオエンジニアリングシンポジウム, 日本機械学会バイオエンジニアリング部門, つくば市 通産省工業技術院, 1992年1月30日

Okada, H., Ae, M., Kotoh, T. and Asano, K.: Biomechanical study on changes in running kinematics with aging in master's distance runners. International Society of Biomechanics XIVth Congress, International Society of Biomechanics, Parris, 1993.7.8

岡田英孝, 阿江通良, 藤井範久, 森丘保典: 日本人高齢者の身体部分慣性特性. 第14回バイオメカニクス・シンポジウム, バイオメカニクス学会, 群馬県嬭恋村 ホテル鹿沢真田屋, 1995年7月23日

岡田英孝, 今村美由紀, 阿江通良, 藤井範久: 加齢および歩行速度が歩行中の関節の力学的仕事に及ぼす影響. 第13回日本バイオメカニクス学会大会, 日本バイオメカニクス学会, つくば市 筑波大学, 1996年11月23日

岡田英孝, 今村美由紀, 阿江通良, 藤井範久: 高齢者の歩行における年齢および速度の下肢関節トルクへの影響. 第 51 回日本体力医学会大会, 日本体力医学会, 広島市, 1996 年 9 月

Okada, H., Ae, M. and Fujii, N.: Mechanical energy expenditure and effectiveness of mechanical energy utilization of walking for the elderly and the young males. International Society of Biomechanics XVIth Congress, International Society of Biomechanics, Tokyo, 1997.8.25

岡田英孝, 阿江通良, 藤井範久: 高齢者の歩行速度の変化と関節の力学的仕事およびエネルギー伝達との関係. 第 52 回日本体力医学会大会, 日本体力医学会, 大阪府, 1997 年 9 月 22 日

岡田英孝, 阿江通良: 高齢者の歩行動作特性－歩行速度の影響を考慮した kinematics の検討－. 第 14 回日本バイオメカニクス学会大会, 日本バイオメカニクス学会, 甲府市, 1998 年 9 月

Okada, H. and Ae, M.: Joint mechanical work in walking and running of young and elderly males. International Society of Biomechanics XVIIth Congress, International Society of Biomechanics, Calgary, 1999.8

岡田英孝, 阿江通良: 高齢者の移動における力学的エネルギー利用の有効性. 日本バイオメカニクス学会特別大会, 日本バイオメカニクス学会, 東京 東京大学, 1999 年 10 月 9 日

III. その他

平成 6 年度笹川科学研究助成金

第 14 回日本バイオメカニクス学会大会奨励賞 (平成 10 年 9 月 26 日受賞, タイトル「高齢者の歩行動作特性－歩行速度の影響を考慮した kinematics の検討－」)